

# 令和元年度実施施策に係る事前分析表

(文R1-12-2)

施策名	文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現					部局名	文化庁政策課		作成責任者	高橋宏治		
施策の概要	文化芸術に効果的な投資を行うことによりイノベーションを生み出すとともに、文化芸術の国際交流・発信を通じて国家ブランドの形成に貢献し、創造的で活力ある社会を形成する。							政策評価実施予定時期	令和4年			
施策の予算額・執行額 (百万円)	平成30年度		令和元年度			施策に関する内閣の 重要施策(主なもの)	「文化芸術推進基本計画(第1期)」(平成30年3月6日閣議決定)					
	-		-									
達成目標1	相乗効果の高い国際的な文化芸術事業、日本文化の対外発信、国内外の文化人・芸術家の相互交流事業の実施により、国際文化交流を推進するとともに、我が国のブランド力の向上を図る。					目標設定の 考え方・根拠	「文化芸術推進基本計画(第1期)」(平成30年3月6日閣議決定)の「第2 今後の文化芸術政策の目指すべき姿」にある「目標2 文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現」を踏まえ設定。					
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠				
	H27年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R7年度	「文化芸術推進基本計画(第1期)」(平成30年3月6日閣議決定)において、進捗状況を把握するための指標として規定されている。また未来投資戦略2018においても、「2025年までに、文化GDPを18兆円(GDP比3%程度)に拡大することを目指す。」とされている。【APのKPIと同じ指標を測定指標として設定】 出典：文化庁「文化産業の経済規模及び経済波及効果に関する調査」				
①文化経済産業の 経済規模(文化GDP)	約8.8兆円	-	約8.8兆円	-	-	-	18兆円					
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠				
	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	「文化芸術推進基本計画(第1期)」(平成30年3月6日閣議決定)において、文化芸術を通じた相互理解・国家ブランディングへの貢献を図ることが求められており、「文化に関する世論調査」において、日本と諸外国との文化交流を進めることは、「日本と諸外国との間の相互理解や信頼関係が深まり、国際関係の安定につながる」という意義があると回答した者の割合とする。 出典：文化に関する世論調査				
②日本と諸外国との 文化交流が、両国の 相互理解や信頼関係が 深まり、国際関係の安定に つながると回答する者の 割合	54.5%	-	-	54.5%	-	40.9%	50%					
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠				
	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	文化遺産の保護・継承のため、日本が有する高度な知識・技術・経験を活かし、人材育成のための各種事業を実施して国際貢献を図っており、その実施件数を指標とした。 目標値は予算に基づいた数値とした。 出典：文化庁調べ				
③文化遺産の国際 協力において実施した 事業件数	-	12件	11件	12件	11件	11件	12件					
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠				
	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	文化遺産の保護・継承のため、日本が有する高度な知識・技術・経験を活かし、人材育成のための各種事業を実施して国際貢献を図っており、その実施件数を指標とした。 目標値は予算に基づいた数値とした。 出典：文化庁調べ				
③文化遺産の国際 協力において実施した 事業件数	-	12件	11件	12件	11件	11件	12件					

測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠	
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度		
④国民の文化活動への寄付活動を行う割合	9.1%	—	—	9.6%	—	5.6%	前年度比上昇	「新経済・財政再生計画2018改革工程表」の「5-3 官民一体となったスポーツ・文化の振興」に掲げられたKPIを踏まえて設定。【APのKPIと同じ指標を測定指標として設定】 分母：全国18歳以上の日本国籍を有する者 分子：この1年間に、チケット代金以外の文化芸術振興に関わる寄付をしたことがあるか聞いたところ「したことがある」とする者の数 出典：文化に関する世論調査 平成31年3月文化庁調べ	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠	
	—	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度		
⑤アート市場規模の拡大	—	—	—	—	3.6%	—	7%	「新経済・財政再生計画2018改革工程表」の「5-3 官民一体となったスポーツ・文化の振興」に掲げられたKPIを踏まえて設定。【APのKPIと同じ指標を測定指標として設定】 アート市場規模の拡大とは、世界のアート市場規模に対する日本の美術品市場の拡大を指す。 分母：世界の美術品市場規模 分子：日本の美術品市場規模 出典：日本のアート産業に関する市場レポート2018一般社団法人アート東京調べ	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
達成手段 (開始年度)			平成30年度予算額 (執行額) 【百万円】		令和元年度 当初予算額 【百万円】		関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考
文化経済戦略推進事業 (令和元年度)			—		—		①	—	—
芸術家・文化人等による日本文化発信・相互交流事業 (令和元年度)			—		68.1		②	新31-0022	—
国際文化ネットワークの構築及び文化多様性の保護・促進への対応 (平成12年度)			21 (21)		16.5		②	0348	—
芸術家・文化人等による文化発信推進事業－文化庁「文化交流使」の派遣等－ (平成15年度)			63 (57)		—		②	—	—

国際文化交流・協力推進事業 (平成14年度)	240 (245)	241.6	②	0349	—			
文化芸術の海外発信拠点形成事業 (平成23年度)	99 (97)	65.6	②	0347	—			
東アジア文化交流推進プロジェクト 事業 (平成24年度)	170 (144)	138.7	②	0346	—			
文化財の国際協力の推進 (昭和62年度) (再掲)	415 (390)	349	③	0371	—			
メディア芸術の創造・発信 (平成9年度)	863 (743)	1,044.8	①	0343	—			
芸術文化の世界への発信と新たな展開 (平成26年度)	1,066 (982)	1,005	①④	0351	—			
文化芸術創造拠点形成事業 (平成27年度)	3,562 (3,387)	2,009	①	0339	—			
日本映画の創造・交流・発信 (平成15年度)	764 (645)	1,163.7	①	0341	—			
達成目標2	観光インバウンドに資するコンテンツ作りを進めるとともに、先端技術を駆使した効果的な発信を行い、観光振興・地域経済の活性化の好循環を創出する。					目標設定の 考え方・根拠	「文化芸術推進基本計画（第1期）」（平成30年3月6日閣議決定）の「第2 今後の文化芸術政策の目指すべき姿」にある「目標2 文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現」を踏まえ設定。	
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	—	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度	【測定指標及び目標値の設定根拠】 観光振興・地域経済の活性化の好循環を創出するための測定指標として令和元年度から計測予定の項目を設定。
①整備を実施した観光拠点における外国人旅行者の満足度	—	—	—	—	—	—	90%	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	—	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R3年度	【測定指標及び目標値の設定根拠】 観光振興・地域経済の活性化の好循環を創出するための測定指標として令和元年度から計測予定の項目を設定。
②整備を実施した観光拠点における訪日外国人旅行者数の目標値の達成度	—	—	—	—	—	—	80%	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		

達成手段 (開始年度)	平成30年度予算額 (執行額) 【百万円】	令和元年度 当初予算額 【百万円】	関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考			
文化財等の多言語解説整備支援事業 (平成30年度)	500 (437)	1,000	①	—	—			
「日本博」を契機とした文化資源による観光 インバウンドの拡充 (国際観光旅客税財源) (令和元年)	—	3,466	②	—	—			
Living History (生きた歴史体感プログラ ム) 事業 (国際観光旅客税財源)	—	3,474	①	—	—			
日本が誇る先端技術を活用した日本文化の魅 力発信 (国際観光旅客税財源)	—	2,060	②	—	—			
外国人観光旅客の旅行の容易化等の促進によ る国際観光の振興に関する法律の一部を改正 する法律 (平成30年度)	—	—	①②	—	観光立国推進関係会議決定等を踏まえ、国際観光 旅客税の税収を、①ストレスフリーで快適に旅行 できる環境の整備、②我が国の多様な魅力に関す る情報の入手の容易化、③地域固有の文化、自然 等を活用した観光資源の整備等による地域での体 験滞在の満足度向上の3つの分野に充当する旨を 規定するもの。			
達成目標3	我が国のメディア芸術の更なる芸術水準の向上を図るなど、文化芸術のイノベー ションを実現するとともに、我が国の文化芸術を国内外に発信し、文化芸術を通 じた国家ブランディングへの貢献を図る。							
	目標設定の 考え方・根拠							
	「文化芸術推進基本計画(第1期)」(平成30年3月6日閣議決定)の「第 2 今後の文化芸術政策の目指すべき姿」にある「目標2 文化芸術を通じ た創造的で活力ある社会の実現」を踏まえ設定。							
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
	H27年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R6年度	
①文化経済産業の 経済規模(文化 GDP)	約8.8兆円	—	約8.8兆円	—	—	—	18兆円	「文化芸術推進基本計画(第1期)」(平成30年3月6日閣議決定) において、進捗状況を把握するための指標として規定されている。 また未来投資戦略2018においても、「2025年までに、文化GDPを 18兆円(GDP比3%程度)に拡大することを目指す。」とされてい る。【APのKPIと同じ指標を測定指標として設定】 出典：文化庁「文化産業の経済規模及び経済波及効果に関する調 査」
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—		

達成手段 (開始年度)	平成30年度予算額 (執行額) 【百万円】	令和元年度 当初予算額 【百万円】	関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考			
メディア芸術の創造・発信 (平成9年度) (再掲)	863 (733)	1,044.8	①	0343	—			
日本映画の創造・交流・発信 (平成15年度) (再掲)	764 (645)	1,163.7	①	0341	—			
独立行政法人国立美術館運営費 交付金に必要な経費 (平成13年度)	7,539 (7,539)	7,392	①	0389	—			
昨年度事前分析表からの変更点		「文化芸術推進基本計画（第1期）」（平成30年3月6日閣議決定）に基づき、目標・指標の見直しを行った。						
達成目標4	日本博をはじめとする文化プログラムを推進し、社会的・経済的価値を育み、2020年以降へのレガシー創出につなげる。							
	目標設定の 考え方・根拠							
	「文化芸術推進基本計画（第1期）」（平成30年3月6日閣議決定）の「第2 今後の文化芸術政策の目指すべき姿」にある「目標2 文化芸術を通じた創造的で活力ある社会の実現」を踏まえ設定。							
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	—	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	毎年度	
①有識者からなる 「審査・評価委員会」において確認 された訪日外国人 旅行者数が目標値 の80%以上となっ た事業者の割合	—	—	—	—	—	—	80%	文化プログラムの中核となる「日本博」の主催・共催型及び公募助成型における評価指標を測定指標として令和元年度から計測予定の項目を設定。 なお、具体的な目標値については、今後の事業の実施状況や有識者における議論を踏まえて設定。
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H21年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R4年度	
②日本の誇りとし て「文化・芸術」 を挙げる国民の割 合	44.9%	49.5%	49.9%	51.1%	47.1%	49.6%	60%	「文化芸術推進基本計画（第1期）」（平成30年3月6日閣議決定）において、進捗状況を把握するための指標として規定されている。なお、「文化芸術の振興に関する基本的な方針（第4次方針）」では、「約6割の国民が日本の誇りとして「文化・芸術」を挙げることを目指す」とされていたことも踏まえ本目標値を設定。 分母：全国18歳以上の日本国籍を有する者（平成28年2月調査までは20歳以上の者を対象として実施） 分子：日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことか聞いたところ、「すぐれた文化や芸術」を挙げた者の数 出典：社会意識に関する世論調査
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—		

達成手段 (開始年度)	平成30年度予算額 (執行額) 【百万円】	令和元年度 当初予算額 【百万円】	関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考			
「日本博」を契機とした文化資源による観光 インバウンドの拡充 (国際観光旅客税財源) (令和元年) (再掲)	—	3,466	①	—	—			
舞台芸術創造力向上・発信プラン (平成22年度)	4,537 (4,446)	4,193	②	0335	—			
文化芸術創造拠点形成事業 (平成27年度) (再掲)	3,562 (3,388)	2,009	②	0339	—			
博物館を中核としたクラスター形成事業 (平成27年度)	1,248 (922)	1,099.3	②	0383	—			
達成目標5	我が国の生活に根ざした暮らしの文化を体験する機会を創出し、次世代への継承 や普及・啓発を推進する。					目標設定の 考え方・根拠	「文化芸術推進基本計画（第1期）」（平成30年3月6日閣議決定）の「第 2 今後の文化芸術政策の目指すべき姿」にある「目標2 文化芸術を通じ た創造的で活力ある社会の実現」を踏まえ設定。	
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H30年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	
①伝統文化親子教室 (地域展開型) の実施地域数	11	—	—	—	—	11	30	地域の状況に応じた事業実施の推進を図る指標としてH30年度より実 施している伝統文化親子教室（地域展開型）の事業実施地域数を設 定した。 出典：事業実施件数
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	20		
測定指標	基準値	実績値					目標値	測定指標の選定理由及び目標値（水準・目標年度）の設定の根拠
	H26年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	
②国民文化祭の全 都道府県での開催	28	28	29	30	31	31	32	「文化芸術推進基本計画（第1期）」（平成30年3月6日閣議決 定）において、地方公共団体と連携して、文化活動への参加の意欲 を喚起し、国民の参加や鑑賞機会の充実を図ることとされているた め。
	年度ごとの 目標値	—	—	—	—	—		
達成手段 (開始年度)	平成30年度予算額 (執行額) 【百万円】	令和元年度 当初予算額 【百万円】	関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考			
伝統文化親子教室事業 (平成26年度) (再掲)	1,269 (1,200)	1,284	①	0358	—			
文化財保護対策の検討等 (昭和46年度) (再掲)	88 (70)	150.8	①	0357	—			
国民文化祭 (昭和61年度)	243 (239)	245	②	0337	—			
昨年度事前分析表からの変更点	「文化芸術推進基本計画（第1期）」（平成30年3月6日閣議決定）に基づき、目標・指標の見直しを行った。							